

数学ガッテン!! プリント

今日のガッテン度



資料の活用 B

組

番

名前

基礎と活用

- 1 A中学校とB中学校の3年生に対して、通学時間を調査しました。下の度数分布表は、その結果を学校ごとにまとめたものです。

階級(分)	A 中学校	B 中学校
	度数(人)	度数(人)
以上 未満 0 ~ 10	4	1
10 ~ 20	9	2
20 ~ 30	16	8
30 ~ 40	23	14
40 ~ 50	22	17
50 ~ 60	16	12
60 ~ 70	10	6
合計	100	60

この度数分布表をもとに、全体の人数に対する通学時間が30分未満の人の割合は、A中学校とB中学校でどちらが大きいかを調べる方法を説明しなさい。

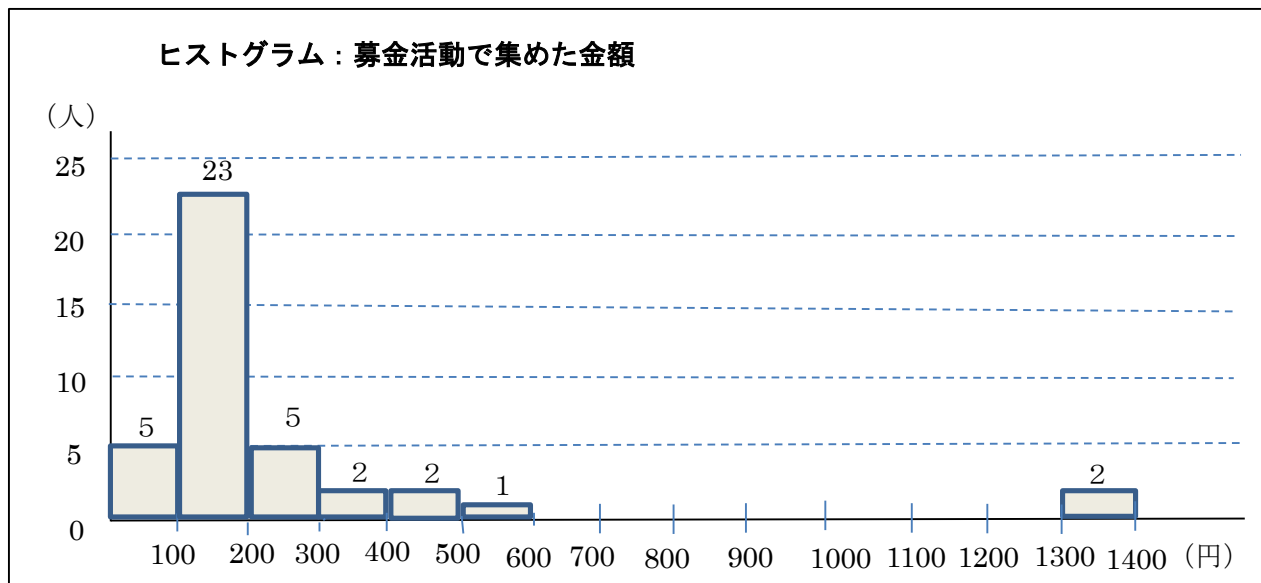
- 2 Aさんはボーリングを10ゲーム行い、スコアを記録し、自分の実力を分析しようと考えました。次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

ボーリングのスコア	
1回目	178
2回目	190
3回目	173
・	・
・	・
・	・
9回目	205
10回目	188

- (1) Aさんは10ゲームのスコアの平均値を求めようと考えました。求める方法を説明しなさい。

- (2) 10ゲームのスコアの中央値を求めようと考えました。求める方法を説明しなさい。

- 3 募金活動で、40人から、総額11,400円を集めました。下の図は募金活動で集めた金額をヒストグラムにしたものです。



平均値を求め、平均値がこの資料の代表値としてふさわしいかどうか、理由をつけて説明しなさい。

平均値

- 4 次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

(1) 地球の直径12750kmを有効数字3けたで表すと 1.28×10^4 と表せます。有効数字2けたで表すとどのように表せますか。

(2) あるビール会社の宣伝で、ノンアルコールのアルコール度数が0.00%と宣伝していました。このビール会社がアピールしたかった0%と0.00%の違いを「有効数字」と「範囲」の2つの言葉を使って説明しなさい。

数学ガッテン!! プリント

今日のガッテン度



資料の活用 B

組

番

名前

基礎と活用

- 1 A中学校とB中学校の3年生に対して、通学時間を調査しました。下の度数分布表は、その結果を学校ごとにまとめたものです。

階級(分)	A 中学校	B 中学校
	度数(人)	度数(人)
以上 未満 0 ~ 10	4	1
10 ~ 20	9	2
20 ~ 30	16	8
30 ~ 40	23	14
40 ~ 50	22	17
50 ~ 60	16	12
60 ~ 70	10	6
合計	100	60

この度数分布表をもとに、全体の人数に対する通学時間が30分未満の人の割合は、A中学校とB中学校でどちらが大きいかを調べる方法を説明しなさい。

(例)

通学時間が30分未満の階級それぞれについて、A中学校、B中学校の相対度数を求め、その合計の大小を比較する。

- 2 Aさんはボーリングを10ゲーム行い、スコアを記録し、自分の実力を分析しようと考えました。次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

ボーリングのスコア	
1回目	178
2回目	190
3回目	173
・	・
・	・
・	・
9回目	205
10回目	188

- (1) Aさんは10ゲームのスコアの平均値を求めようと考えました。求める方法を説明しなさい。

(例)

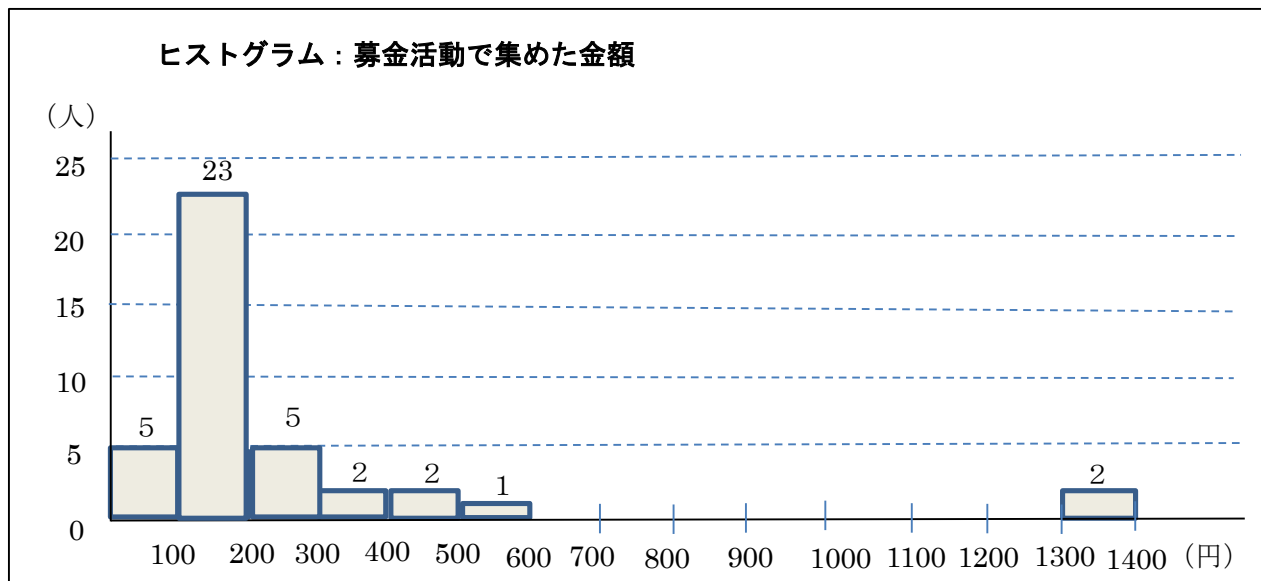
10ゲームのスコアを合計し、10でわる。

- (2) 10ゲームのスコアの中央値を求めようと考えました。求める方法を説明しなさい。

(例)

スコアを高い順から並べ、5番目と6番目のスコアの平均を求める。

- 3 募金活動で、40人から、総額11,400円を集めました。下の図は募金活動で集めた金額をヒストグラムにしました。



平均値を求め、平均値がこの資料の代表値としてふさわしいかどうか、理由をつけて説明しなさい。

平均値 285 (円)

(例) 平均値の285円はこの資料の代表値としてふさわしくない。理由は、1300円以上1400円未満を募金している2人の影響で平均値が高くなるため。

- 4 次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

(1) 地球の直径12750 kmを有効数字3けたで表すと 1.28×10^4 と表せます。有効数字2けたで表すとどのように表せますか。

$$1.3 \times 10^4$$

(2) あるビール会社の宣伝で、ノンアルコールのアルコール度数が0.00%と宣伝していました。このビール会社がアピールしたかった0%と0.00%の違いを「有効数字」と「範囲」の2つの言葉を使って説明しなさい。

(例) 0%の有効数字は1けたなので、0%の真の範囲をAとすると、

Aの範囲は $0 \leq A < 0.5$

0.00%の有効数字は3けたなので、0.00%の真の範囲をBとすると、

Bの範囲は $0 \leq B < 0.005$

となり、0.00%の方がアルコール度数が低いことを強調できる。